

がたわらばー 干潟の体験塾

募集
期間

2021年

6月1日(火) → 6月30日(水)

がたわらばー 干潟の体験塾とは？

がたわらばー干潟の体験塾とは、“干潟を遊ぶ・干潟を学ぶ・干潟を守る”を合言葉に、都市の中に残された貴重な漫湖水鳥で、体験を通して干潟やマングローブの不思議や干潟に暮らす生物の面白さなどについて楽しく学ぶことを目的としたプログラムです。



土屋 誠 先生(琉球大学名誉教授)

1948年愛知県生まれ。専門は生態学。主にサンゴ礁やマングローブ生態系の機能に関する研究を、生物や生物を取り巻く環境の多様なつながりに着目し、生態系ネットワークやその仕組みの解明に取り組んでいる。主な著書に「美ら島の生物ウォッチング100」、「きずなの生態学」、「シオマネキのダンス」など。

活動
期間

2021年

7月11日(日) → 2月6日(日)

(月1~2回/全8回)

※詳細は年間スケジュールをみてね!!

活動
場所

漫湖水鳥・湿地センターと漫湖周辺

対象

小学3年生～小学4年生

※原則として、すべての活動に参加できる人。
※干潟や生物について関心のある人、学びたい人

定員

10名

(※申し込みが多い場合は抽選となります。)

参加費

1,000円

(※全8回分の保険料と資料や材料代を含む。)

申し込み方法

裏面の申し込み用紙に必要事項を記入し、6月1日(火)～6月30日(水)の期間内に、漫湖水鳥・湿地センターへ持参するか、FAXまたは郵送してください。

【お問い合わせ先】漫湖水鳥・湿地センター TEL: 098-840-5121 E-mail: inquiry@manko-mizudori.net

がたわらばー 干潟の体験塾 ー 年間スケジュール ー

第1回活動日

日時

2021. 07/11(日) 13:00 ~ 16:00

「干潟に暮らすカニたち」

干潮時に現れる漫湖の干潟を眺めながら、「干潟」という言葉の意味やその成り立ちを学びます。また、干潟で暮らす生き物の代表のカニについて、いろいろなカニの生息場所の違いと環境(地面の高さ等)の関係に着目しながら観察します。

【持ち物】

帽子/タオル/着替え
長靴/水筒/筆記用具
※長靴は貸し出しあり

第2回活動日

日時

2021. 08/11(水) 9:00 ~ 12:00

「干潟と水の中で生きる木」

木道を歩きながら満潮時の漫湖の様子を観察し、潮の満ち引き(潮汐)による環境の変化について学ぶほか、漫湖で見られる3種類のマングローブの花などを観察し、マングローブのもつ特徴や見分ける時のポイントについて学びます。

【持ち物】

帽子/タオル/着替え
長靴/水筒/筆記用具
※長靴は貸し出しあり



がたわらばー 干潟の体験塾

ー 年間スケジュール ー

オモテの続き



第3回活動日

日時 2021. 08/29 日 14:00
17:00

「シオマネキのダンス」

干潟のカニの中でもひととき目立つ存在のシオマネキの仲間を観察します。シオマネキの片方だけ大きなハサミの役割や食事の仕方など、シオマネキの暮らしや行動に注目して干潟に下りたり木道を歩きながらじっくり観察します。

〔持ち物〕

帽子 / タオル / 着替え
長靴 / 水筒 / 筆記用具
※長靴は貸し出しあり

第4回活動日

日時 2021. 09/19 日 9:00
12:00

「生き物たちでにぎわう漫湖」

ミナミトビハセ（トントンミー）に代表される魚の仲間や、貝やゴカイといった干潟を利用するカニ以外の生き物について学びます。いろいろな生き物の暮らしや生き物同士のつながり、さまざまな生息環境の違いにも注目して考えます。

〔持ち物〕

帽子 / タオル / 着替え
長靴 / 水筒 / 筆記用具
※長靴は貸し出しあり

第5回活動日

日時 2021. 10/17 日 9:00
12:00

「漫湖まーい」

国場側と饒波川を眺めながらとよみ大橋とはりゅう橋を散策します。江戸時代から今日までの漫湖の変化について、川と海のつながりを確かめながら解説します。また、渡り鳥として干潟を訪れる水鳥を観察し、周辺環境との関わりを学びます。

〔持ち物〕

帽子 / タオル / 水筒
筆記用具

第6回活動日

日時 2021. 11/14 日 9:00
12:00

「干潟やマングローブからの贈り物」

自然の恵み（生態系サービス）をキーワードに干潟と人の暮らしのつながりに着目し、私たちが干潟やマングローブからどんな贈り物を受け取っているのかについて考えます。また、気候変動とマングローブの関係などについても解説します。

〔持ち物〕

帽子 / タオル / 水筒
筆記用具

第7回活動日

日時 2022. 01/16 日 13:00
16:00

「日本と世界の干潟」

日本や世界の干潟とマングローブについて旅行に行った気分ですんだあと、自然への恩返しをキーワードに、これからの漫湖（干潟）との付き合い方について考えます。最後に、これまで学んできたことを振り返りみんなでまとめます。

〔持ち物〕

帽子 / タオル / 水筒
筆記用具 / 色鉛筆など

第8回活動日

日時 2022. 02/06 日 14:00
16:00

「活動発表会」

がたわらばーの活動を通して体験したこと、学んだことをまとめて、みんなで発表します。干潟とマングローブ、そしてそこに暮らすいろいろな生き物の面白さや大切さをたくさんの人に届けます。

〔持ち物〕

発表資料 / 筆記用具
水筒

【お問い合わせ先】 漫湖水鳥・湿地センター TEL : 098-840-5121 E-mail : inquiry@manko-mizudori.net

きりと線 ✂

【保護者・先生方へのお願い】 記入漏れやお間違えないようご確認ください。

氏名	フリガナ 姓（みょうじ）	フリガナ 名（なまえ）	性別 おとこ ☐ 男 おんな ☐ 女
			年齢 さい 歳
学校名			学年 ねん 年
連絡先住所	〒□□□-□□□□		
	☎ () ※日程変更などのお知らせで都合がつく連絡先をお書きください。		
保護者欄	保護者（続柄： ） フリガナ 氏名 印	緊急連絡先 ☎ ()	